意見聴取会　意見陳述申込書

天塩川流域委員会　~~宛~~ 御中

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成17年3月16日

1. 意見陳述申込者

ふりがな
氏名

年齢　61　歳　　性別　男（○）・女

住所　名寄市

2. ご意見

世界的には水を確保するために非常な苦労を強いられている。
日本は幸せなことにある程度自由にその水を使っている。しかしながらその水を確保するためには、川の水の流量調整が当然のこと乍ら必要になってくる。
その水資源を確保するためにある程度の調整する方法を考えなければ、ただただ簡単に海へ流失させるだけでは、せっかくの資源を無駄にしていると言わざるを得ない。
水資源の確保の手段としては、ダムの建設しかないと考える。洪水調整もできるし、農業用水・畜産用水・工業用水等々に使用水量に合っただけの流量に調整し、残りを貯水という方法で資源確保できるのもダムと言う構築物の恩恵であると思う。
特に名寄川の上流にある北見山脈の冬期間の降雪量によっては、その年の夏の7月・8月の流量に変化が生じ、時には其の渇水状況がひどく、農業用水に重大な影響を与える事がたまたまある。
よって、一日も早いサンルダムの完成を願っている一人である。

※上記のご意見記入欄が不足する場合は、本意見陳述申込書と併せて別紙で提出して下さい。